

第8回

日本弁護士連合会主催

環境法に関するサマースクール

日弁連では、環境法系の法曹を志す全国の法科大学院生をはじめとする学生・受験生のみなさんの学びの場として、また、環境法に携わる実務家の知識・経験の共有の場として、今年も環境法サマースクールを開催します。

日時 2017年9月16日(土) 9:25~18:00(開場 9:05)

場所 弁護士会館17階1701会議室 (ライブ会場)
(東京都千代田区霞が関1-1-3)

サテライト会場: 京都弁護士会、福岡県弁護士会、愛知県弁護士会(※愛知の会場は、申込み人数が少ない場合は開催を見合わせる場合があります。)

参加対象 法科大学院生・卒業生、司法修習生、法学部生、
司法試験受験生、弁護士、研究者、
自治体及び企業の環境部門担当者 ほか

申込方法 裏面「申込書」にご記入の上 FAX にて
お送りください。メールにても受付しております。

**参加費無料
事前申込制**
裏面・申込書を
ご利用ください

プログラム (予定)

9:25~ 開会挨拶

(開場 9:05)

9:30~11:00 講義① 温暖化対策に関する法と政策、行政実務
(岡崎雄太上智大学大学院地球環境学研究科准教授)

11:10~12:40 講義② 原発事故賠償訴訟の現状と課題
(吉村良一立命館大学法科大学院特任教授)

12:40~13:10 ~ 休憩 ~ ※昼食は各自ご用意ください。

13:10~14:40 講義③ 環境法体系とその学び方-1
(北村喜宣上智大学法科大学院教授)

14:50~16:20 講義④ 環境法体系とその学び方-2
(北村喜宣上智大学法科大学院教授)

16:30~18:00 講義⑤ 環境問題を適切に解決するための国内法の課題
~ オーフス条約から考える
(大久保規子大阪大学法学研究科法学・政治学専攻教授)

